

科目名	高齢者の介護過程展開					単位	2.0
担当教員	村上 逸人						
授業形態	実技・実習	開講期間	前期	配当年次	3	授業番号	1521

●授業のテーマ

利用者の尊厳を守り、自立を支援していくため適切な介護を計画的に実践することができる

●到達目標

介護を必要とする人理解し、必要な利用者の潜在能力の引き出しをするため介護の知識・技術・態度を統合し、適切な介護支援技術を用いる判断力を利用して介護計画を立案できる。介護実践の記録、報告が適切にできる。

●学習内容(授業概要)

介護を必要とする人の特長と生活環境について理解し、QOL、ノーマライゼーションの考え方、利用者主体の自立支援やICFの視点から計画等を実践することを学ぶ。利用者の多様性や複雑性を理解するとともに、そのくらしと生活環境を理解し自立に向けた介護計画と記録報告について学ぶ。

●学習内容(授業計画)

- 1 オリエンテーション 自立に向けた介護の目標と介護福祉士の役割
- 2 自立に向けた尊厳を支える介護
- 3 自立に向けたチームアプローチ
- 4 障害とプロセス
- 5 自立に必要な相互依存
- 6 情報収集とアセスメントツール
- 7 介護予防とケアマネジメント
- 8 高齢者のケアマネジメント
- 9 リスクマネジメント
- 10 プロセスレコードとケースカンファレンス
- 11 観察と記録
- 12 全人的理解のための情報収集
- 13 介護目標とアセスメント
- 14 介護計画の立案とアセスメント
- 15 評価とアセスメント

●準備学習・事後学習の内容

テーマに即した部分を下調べしておく。

授業の要点をノートにまとめておく。

●成績評価方法・基準

討議への参加 20%、試験（介護計画） 80% 総合的に評価する

●テキスト（必携）

久保田トミ子ら編「介護過程」中央法規

●参考文献／その他

その都度、紹介する。

●履修上の注意

なし